



横浜商工会議所会頭  
佐々木 謙二氏

## 既存産業と新産業の連携を

本年4月に、17年ぶりに消費税率が引き上げられ、アベノミクス効果により順調に推移していた景気の落ち込みが危惧されておりましたが、前回の消費増税時ほどの落ち込みはなかった。また、早い回復を示していることから、今年度後半からの本格的な景気回復が期待されております。しかしながら、大胆な金融緩和と機動的な財政政策により

株価の上昇と円安効果など、いわゆるアベノミクス効果の恩恵を受けているのは、グローバルに展開する大企業を中心に、地域において地道な事業活動を行う中小企業にまでは十分に波及しておりません。こうした中、景気回復を確実なものにして地域経済の活性化を図るためには、その活力の源泉となる中小企業の経営基盤の強化が必要であり、実効性のある第三の矢が重要となります。政府においては、新たな成長戦略として、科学技術イノベーションの推進、中小企業・小規模事業者の革新、女性の活用推進などさまざまな構造改革や規制改革を打ち出しておりますが、その確実な実行が求められております。現在、神奈川県・横浜では、全域が国家戦略特区に選定されたほか、京浜臨海部ライフイノベーション戦略総合特区、さがみロボット産業特区など、多くのプロジェクトが進められており、新産業をけん引するリーディングカンパニーの進出による経済波及効果が期待されております。一方、京浜臨海部をはじめ、内陸部の工業集積地域には、戦後の経済成長をけん引してきたが、こうした広域ネットワークを十分に生かすことも、一層のイノベーションに結びつくものと考えております。

## 中小企業の活性化と成長を

川崎市は本年7月1日に市制90周年を迎えました。90年前は4万8394人だった人口も、今日では145万人の大都市に発展しております。



川崎商工会議所会頭  
山田 長満氏

臨海部を中心に京浜工業地帯の中核として日本の高度経済成長期を支え、国際産業都市として発展してきましたが、現在は環境先端都市として、世界的企業と200以上の研究開発拠点が立地し、多くの研究者・技術者が集結しています。また、中小企業庁「元気なモノ作り中小企業300社」に17社が選定されるなど、高度な技術力を有する企業も集積しています。そのような中、これまでの工業都市としてのづくりの基盤や研究開発都市としての能力をさらに向上させることに加え、地球温暖化などの環境問題や少子高齢化の進展など、国内外が直面する諸問題に対して、新産業の創出が求められています。川崎市では、新しい成長分野である三つのイノベーション「医療イノベーションへの取り組み」として、「ライフイノベーション」を、地球環境・省エネ・創エネ産業振興への取り組みとして「グリーンイノベーション」を、福祉産業振興への取り組みとして「ウェルフェアイノベーション」を積極的に推進しています。当所では、川崎市・川崎市議会での議論を踏まえ、経済界が中心となり、「(仮称)川崎中小企業活性化成長戦略条例」の策定に向けて、条例策定会議を設置しました。策定会議には、学識経験者や当所の各業界を代表する部会長・分科会長をはじめ、産業支援団体、第1次・第2次・第3次産業の団体、大学、金融機関、市民代表、消費者団体などに参画いただいております。

## ロボット産業の振興を目指す

昨今のわが国経済は、安倍内閣の発足以来、「アベノミクス」効果により、経済全体に明るい兆しが随所に見られ、為替レートの適正化により輸出関連産業を中心とした企業の業績回復、資金繰りの改善、個人消費の持ち直しなど確実に成長軌道に乗りつつある状況ではないかと考えております。



相模原商工会議所会頭  
杉岡 芳樹氏

減少、高齢化、海外企業との競争の激化といった構造変化に直面しており、さらに、円安による石油製品の値上げや材料価格の高騰など、業種・地域・規模によって業績の回復は、まだら模様であり、回復基調にある景況感をまだまだ実感できないのが現状ではないかと思っております。特に、地域経済を支えている小規模事業者の景況は厳しく、景気回復とともに中小企業・小規模事業者の人手不足は深刻化している状況であります。当商工会議所では、日本商工会議所や神奈川県および相模原市と連携を図りながら、小規模事業者が持続的に発展できるように、時代に対応した伴走型の経営支援を行い、新たな商品開発や新事業展開等の取り組みを支援するなど、これまで以上に産業振興に取り組んでまいります。さて、相模原市では2027年開通予定のリニア中央新幹線の橋本駅付近へ駅設置の決定やさがみ縦貫道路の市内区間の全線開通など、首都圏内西部をリードする広域交流拠点都市として発展を続けていくためのまちづくりが順調に進められています。また、さがみ縦貫道路の市内全線開通により、さがみロボット産業特区構想が一層推進され、特区制度を活用して、県央地域にロボット開発の要素技術を有する企業やシステ

模原市と連携を図りながら、小規模事業者が持続的に発展できるように、時代に対応した伴走型の経営支援を行い、新たな商品開発や新事業展開等の取り組みを支援するなど、これまで以上に産業振興に取り組んでまいります。

さて、相模原市では2027年開通予定のリニア中央新幹線の橋本駅付近へ駅設置の決定やさがみ縦貫道路の市内区間の全線開通など、首都圏内西部をリードする広域交流拠点都市として発展を続けていくためのまちづくりが順調に進められています。

また、さがみ縦貫道路の市内全線開通により、さがみロボット産業特区構想が一層推進され、特区制度を活用して、県央地域にロボット開発の要素技術を有する企業やシステ

### 3 主要経済団体トップメッセージ

目的に合わせて  
空間を自由にアレンジ  
新都市ホール

横浜駅  
から直結  
徒歩5分

●最大約1,000名収容(ホール)  
●目的・用途に合わせてアレンジ可能  
●ロビー、楽屋、調整室(照明・音響・映像等)完備  
●有線LAN(有料)  
※同フロアにミーティングルーム(3室)

相模原市  
新都市ホール

市民フロア

TEL:045-465-2001 FAX:045-465-2620

Nothing to Something...  
「無から有を生み出す」それがニックスの基本姿勢

NIXAM®  
オリジナル素材  
・マックスインジョイント®  
(温水用樹脂継手)  
・ARINIX®  
(防虫忌避部品)

工業用  
プラスチックファスナー  
・特徴:  
精密性、耐久性、  
耐熱性、  
リサイクル性etc

生産設備・治具  
・Nikko-Rack™  
(マガジンラック)  
・塵埃除去装置  
・静電気対策ラベル

多様化する市場ニーズに迅速・柔軟対応プラスチック部品メーカー

NIX

株式会社 ニックス  
本社:横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB8F  
〒220-6108 tel.045-221-2001(代表)fax.045-221-1230  
http://www.nix.co.jp  
NIX,INC. ラベル自動貼付. NAVI http://www.labelnix.com/

日本国際輸送株式会社

グローバルな視点で  
絶えず物流の革新を  
追求します!

代表取締役社長 笠原正義

本社 〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町1番地  
東京支店 〒108-0073 東京都港区三田3丁目12番17号  
川崎支店 〒210-0865 神奈川県川崎市川崎区千鳥町8番1号

TEL:045-212-5361  
TEL:03-5419-2800  
TEL:044-277-6611

URL: http://www.jotco.co.jp/

MIHARU

FLEX FEED® SYSTEM

ケーブルテレビのHFCを段階的にFTTH化できる新しいソリューション

FLEX FEED® SYSTEMは、ケーブルテレビの伝送路のセル区分を最適化し加入者のニーズに応じてセル毎にHFC、HFC-FTTH共存、FTTHなどの伝送路を構築します。また、共通のサービスエリアを必要だけFTTH化できるので、一度に広いエリアをFTTH化するよりも低コストで移行を実現します。HFCを段階的にFTTH化する新しいソリューションです。

タイプ2 「HFC-FTTH(通信)併用」  
・映像: デジタル(再放送)  
・通信: DOCSIS(40Mbps~1Gbps)・PON(1Gbps~)  
電話

タイプ6 「FTTHエリア(延伸)の拡大」  
FLEX FEED® Node  
(EPONユニット・Broadbandユニット搭載 / FTTHプラットフォームの単独運用)

Node光2重化ループ構成  
FLEX FEED® Node (EPONユニット搭載)  
FLEX FEED® Node (Broadbandユニット搭載)  
GE-PON ONU  
V-ONU  
タイプ1 「HFC」  
・映像: デジタル(再放送)  
・通信: DOCSIS(40Mbps~1Gbps)・電話  
タイプ3 「HFC-FTTH(映像・通信)併用」  
・映像: デジタル(再放送)・BS/CS-PT  
・通信: DOCSIS(40Mbps~1Gbps)・PON(1Gbps~)・電話  
タイプ4 「HFC世帯(双方向)・FTTH世帯の混在」  
●HFC世帯 ・映像: CATVデジタル(再放送)  
●FTTH世帯 ・映像: CATVデジタル(再放送)・BS/CS-PT  
・通信: PON-電話  
タイプ5 「HFC世帯(片方向)・FTTH世帯の混在」  
●HFC世帯 ・映像: CATVデジタル(再放送)  
・通信: なし  
●FTTH世帯 ・映像: CATVデジタル(再放送)・BS/CS-PT  
・通信: PON-電話

出展告知

Cable Tech Show 2014  
ケーブルコンベンション関連イベント  
ケーブル技術ショー

会期 2014年7月29日(火)~30日(水) 10:00~17:00  
会場 東京国際フォーラム 展示ホール  
主催 一般社団法人日本CATV技術協会 / 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 / 一般社団法人衛星放送協会

三井通信株式会社

本社 〒247-8538 神奈川県鎌倉市岩瀬 1285 大阪 仙台 名古屋 広島 福岡  
TEL 0467(44)9111(代) http://www.miharu.co.jp

HITACHI

Inspire the Next

流通卸売業向け業務パッケージ

快作ビジネス+PLUS

＜流通卸売業向け＞

全画面タブレット端末に対応  
タブレットからでも、PCからでもご利用可能なWeb型システムで日常業務をスマートに変革します。

独自機能をアドオンで+(プラス)  
お客さま特有の業務機能をシステムに追加することで日常業務にジャストフィットします。

快作ビジネス+(プラス)は、中小規模流通卸売業向けに基幹業務の各機能を提供する業種特化型の業務パッケージです。

販売管理  
購買管理  
在庫管理  
債権管理  
債務管理

各種オプション  
在庫検品オプション  
日報卸オプション  
高速入力オプション  
予算実績オプション  
BIテンプレートオプション

生産性向上設備  
投資促進税制  
の対象設備として  
認定されました。

詳しくは

〒220-0011 横浜西区高島一丁目1番2号(横浜三井ビルディング)  
TEL.045-224-6754 FAX.045-224-6719

株式会社 日立ソリューションズ・ビジネス